

平成 18 年度環境技術実証モデル事業検討会
VOC 処理技術ワーキンググループ会合（第 2 回）
議事要旨

1. 日時：平成 18 年 10 月 20 日（金）10:00 ～ 12:00
2. 場所：三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株） 10 階円卓会議室
3. 議題
 - （1）平成 18 年度第 1 回WG 議事概要について
 - （2）中小事業所向け VOC 処理技術分野実証試験要領について
 - （3）実証機関の募集・選定について
 - （4）印刷産業における VOC の使用・排出抑制の現状
 - （5）今後のスケジュールについて（予定）
 - （6）その他
4. 出席検討員：坂本和彦（座長）、岩崎好陽、小淵存、土井潤一、中杉修身、本田城二
欠席検討員：保坂幸尚
5. 配付資料
 - 資料 1 平成 18 年度 VOC 処理技術ワーキンググループ会合（第 1 回）議事概要
 - 資料 2 中小事業所向け VOC 処理技術分野実証試験要領
 - 資料 3 中小事業所向け VOC 処理技術分野実証試験要領（第 2 次案）からの変更点
 - 資料 4 「環境技術実証モデル事業 VOC 処理技術分野における『中小事業所向け VOC 処理技術実証試験要領』の策定及び実証機関の応募の開始について（お知らせ）」
 - 資料 5 （審査結果記入用紙 非公開資料）
 - 資料 6 （団体からの申請書類 非公開資料）
 - 資料 7 印刷産業における VOC の使用・排出抑制の現状
 - 資料 8 今後の検討スケジュールについて（予定）

参考資料 実証機関選定の考え方について

6. 議事

会議は非公開で行われた。

 - （1）平成 18 年度第 1 回会合議事概要について
 - ・資料 1 を配付し、意見等については事務局が個別に受け付け対応することとなった。
 - （2）中小事業所向け VOC 処理技術分野実証試験要領について

- ・事務局から、資料2、3に基づき、中小事業所向けVOC処理技術分野実証試験要領について説明。前回ワーキンググループ会合における検討員指摘、御意見募集で得られた御意見を踏まえた修正部分について説明。

(3) 実証機関の募集・選定について

- ・事務局から、資料4、資料5に基づき、ヒアリングの際の注意点等について説明。
- ・資料6に基づき、応募団体に対するヒアリング及び質疑が行われた。
- ・実証機関への応募団体からのヒアリングを踏まえ、実証機関の選定についての議論を行った。
- ・実証機関の選定結果については、来週(10月第4週)中に応募団体に通知し、結果を公表した後、環境省と選定された団体との間で委託手続きを行う旨、事務局から説明を行い、了承された。

(4) 印刷産業におけるVOCの使用・排出抑制の現状

- ・本田検討員から、資料7に基づき説明。

(5) 今後の検討スケジュールについて

- ・事務局から、資料8に基づき説明。
- ・来年3月を目処に第3回のワーキンググループ会合を開催し、実証試験結果報告書についての検討を行う予定である旨事務局から説明を行い、了承された。

(文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり)